

大学番号：国080

注3

共同設置

[平成24年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

山口大学 共同獣医学部
鹿児島大学 共同獣医学部

注2

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山口大学
国立大学法人 鹿児島大学

平成27年5月1日現在

山口大学：作成担当者	
担当部局（課）名	企画戦略部企画・評価課企画係
職名・氏名	企画係長 <small>ツチダ マコト</small> 土田 誠
電話番号	083-933-5956
（夜間）	083-933-5956
F A X	083-933-5959
e-mail	sh041@yamaguchi-u.ac.jp
鹿児島大学：作成担当者	
担当部局（課）名	総務部総務課法規調査係
職名・氏名	法規調査係長 <small>マツキ トモコ</small> 松本 智子
電話番号	099-285-7066
（夜間）	099-285-7066
F A X	099-285-7034
e-mail	sshouki@kuas.kagoshima-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は、設置時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 ○〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	9
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	23
6. 改善意見等に対する履行状況等	26
7. その他全般的事項	27

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者、大学名

国立大学法人 山口大学：山口大学共同獣医学部

国立大学法人 鹿児島大学：鹿児島大学共同獣医学部

(2) 大学の位置

(山口大学)

〒753-8511：山口県山口市吉田1677-1

(鹿児島大学)

〒890-8580：鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21番24号

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(3) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
	理事長	()	()	
<p>事前伺いのため該当なし</p>				

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)

平成27年度に報告する内容 → (27)

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・ 大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
(入試区分ごとではありません)。
・ 様式は, 平成24年度開設の4年制の学科の場合(平成27年度までの4年間)ですが, 開設年度・
修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合
には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
山口大学共同獣医学部 獣医学科 学士(獣医学)	6 年	30 人	0 人	180 人	
鹿児島大学共同獣医学部 獣医学科 学士(獣医学)	6	30	0	180	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(4) ② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
山口大学	A入学定員	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	1.00倍	-	
	志願者数	() [2] 238	() [-] -	(25) [1] 139	() [-] -	(27) [1] 134	() [-] -	(26) [1] 180	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	受験者数	() [1] 176	() [-] -	(12) [1] 122	() [-] -	(15) [1] 100	() [-] -	(12) [0] 137	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	合格者数	() [0] 30	() [-] -	(2) [0] 31	() [-] -	(2) [0] 30	() [-] -	(2) [0] 31	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	B入学者数	() [0] 30	() [-] -	(2) [0] 31	() [-] -	(2) [0] 30	() [-] -	(2) [0] 30	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	入学定員超過率 B/A	1.00		1.03		1.00		1.00								
鹿児島大学	A入学定員	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	人 30 () [若干名]	1.05倍	-	
	志願者数	() [-] 184	() [-] -	() [1] 164	() [-] -	() [3] 285	() [-] -	() [6] 128	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	受験者数	() [-] 154	() [-] -	() [1] 133	() [-] -	() [3] 221	() [-] -	() [6] 104	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	合格者数	() [-] 32	() [-] -	() [0] 32	() [-] -	() [1] 34	() [-] -	() [1] 32	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	B入学者数	() [-] 31	() [-] -	() [0] 32	() [-] -	() [0] 32	() [-] -	() [1] 32	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -	() [-] -			
	入学定員超過率 B/A	1.03		1.06		1.06		1.06								

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。
 ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「-」を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
山口大学	1年次	[-] (-) 30	[-] (-) -	[-] (-) 31	[-] (-) -	[-] (-) 30	[-] (-) -	[-] (-) 30	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	2年次			[-] (-) 32	[-] (-) -	[-] (4) (-) 37	[-] (-) -	[-] (3) (-) 35	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	3年次					[-] (-) 28	[-] (-) -	[-] (-) 33	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	4年次							[-] (-) 28	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	5年次									[]	[]	[]	[]	
	6年次									[]	[]	[]	[]	
	計	[-] (-) 30	[-] (-) -	[-] (-) 63	[-] (-) -	[-] (4) (-) 95	[-] (-) -	[-] (3) (-) 126	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
鹿児島大学	1年次	[-] (-) 31	[-] (-) -	[-] (-) 32	[-] (-) -	[-] (-) 32	[-] (-) -	[1] (-) 32	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	2年次			[-] (-) 31	[-] (-) -	[-] (2) (-) 34	[-] (-) -	[-] (4) (-) 36	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	3年次					[-] (-) 29	[-] (-) -	[-] (-) 30	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	4年次							[-] (-) 29	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	
	5年次									[]	[]	[]	[]	
	6年次									[]	[]	[]	[]	
	計	[-] (-) 31	[-] (-) -	[-] (-) 63	[-] (-) -	[-] (2) (-) 95	[-] (-) -	[1] (4) (-) 127	[-] (-) -	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
(入試区分ごとではありません)。
・ 様式は, 平成25年度開設の博士後期課程の専攻の場合(平成27年度までの3年間)ですが, 開設年度・
修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には,
欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

該当なし			
------	--	--	--

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(4) 一② 調査対象研究科等の入学者の状況

		開設年度から	
該当なし			
B/A			

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 「社会人」については、貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「-」を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	該当なし		

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況について、内数で記入してください。**該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
				退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
				山口大学	平成24年度 入学者	30人		
			平成25年度	0人	0人			
			平成26年度	0人	0人			
			平成27年度	0人	0人			
	平成25年度 入学者	33人	1人	平成25年度	0人	0人	他の教育機関への入学・転学 3.0%	
			平成26年度	1人	0人			
			平成27年度	0人	0人			
	平成26年度 入学者	32人	0人	平成26年度	0人	0人	0%	
			平成27年度	0人	0人			
	平成27年度 入学者	32人	0人	平成27年度	0人	0人	0%	
	合計	127人	1人				0.8%	
鹿児島大学	平成24年度 入学者	31人	0人	平成24年度	0人	0人	0%	
				平成25年度	0人	0人		
				平成26年度	0人	0人		
				平成27年度	0人	0人		
	平成25年度 入学者	32人	0人	平成25年度	0人	0人	0%	
				平成26年度	0人	0人		
				平成27年度	0人	0人		
	平成26年度 入学者	32人	0人	平成26年度	0人	0人	0%	
				平成27年度	0人	0人		
	平成27年度 入学者	32人	0人	平成27年度	0人	0人	0%	
	合計	127人	0人				0%	

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<共同獣医学部 獣医学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般教養教育科目(人文・社会科学系) 共通教育科目	漢文	1後	山口大学		2							兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更 (24)
	文化人類学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	日本文学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	哲学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	日本史	1前・後	山口大学		2							兼1	
	西洋史	1前・後	山口大学		2							兼1	
	宗教学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	東洋史	1前・後	山口大学		2							兼1	
	政治学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	発達心理学	1後	山口大学		2							兼1	
	心理学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	社会学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	経済学	1前・後	山口大学		2							兼1	
	意思決定と業績評価	1後	山口大学		2							兼1	
	文化の継承と創造1	1前	山口大学		1							兼1	
	文化の継承と創造2	1前	山口大学		1							兼1	
	哲学	1後	山口大学		1							兼1	
	歴史学	1後	山口大学		1							兼1	
	社会学	1前	山口大学		1							兼1	
	経済と法1	1前	山口大学		1							兼1	
	経済と法2	1前	山口大学		1							兼1	
	経済と法3	1前	山口大学		1							兼1	
	人間の発達と育成1	1後	山口大学		1							兼1	
	人間の発達と育成2	1後	山口大学		1							兼1	
	唐代の文学	1前	鹿児島大学		2							兼1	
	文化人類学の世界	1前	鹿児島大学		2							兼1	
	狂言の世界	1前											
	『源氏物語』を読む	1後	鹿児島大学		2							兼1	担当教員が退職したため、授業科目及び配当年次を変更(27)
	奄美の民俗文化	1前・後											
	教育哲学特講	2前											
	1後												教育効果の充実のため、授業科目及び配当年次を変更 (26)
読み書き能力の教育哲学	1前	鹿児島大学		2								兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更 (25)
大学の日本史	1前	鹿児島大学		2								兼1	オムニバス
西洋史入門	1前	鹿児島大学		2								兼2	
	1前												
「生き方」としての宗教論	1後	鹿児島大学		2								兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更 (24)
鹿児島の歴史地理													
東アジア社会史	1前	鹿児島大学		2								兼1	教育効果の充実のため、授業科目を変更 (27)
ウォッチング現代政治	1後	鹿児島大学		2								兼1	
発達臨床心理学	1前	鹿児島大学		2								兼1	
心理学	1後	鹿児島大学		2								兼1	
社会学の世界	1後	鹿児島大学		2								兼1	
国際経済学入門	1前	鹿児島大学		2								兼1	
現代企業経営論	1前	鹿児島大学		2								兼1	
24 小計(28科目)				0	38 56	0	0	0	0	0	0	25 兼24	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般教養教育科目(自然科学系) 共通教育科目	火山と地震	1前	山口大学	2			1					兼1	山口大学における全学共通教育改革に伴う、授業科目の変更 (25)	
	科学の中の動物	1前	山口大学	2			2			2		オムニバス		
	数学Ⅰ	1後	山口大学	2								兼1		教育効果の充実のため、配当年次を変更 (24)
	現代化学総説	1前・後	山口大学	2								兼1		
	生命を科学する	1後	山口大学	2								兼1		
	現代物理学総説	1前	山口大学	2								兼1		教育効果の充実のため、配当年次を変更 (24)
	暮らしの中の動物	1後	山口大学	2			4					オムニバス		
	環境学	1後	山口大学	2								兼1		教育効果の充実のため、配当年次を変更 (27)
	生命科学概論	1前・後	山口大学	2			2					兼1		
	環境と植物	1前	山口大学	2								兼1		
	宇宙と人間	1後	山口大学	2								兼1	山口大学における全学共通教育改革に伴う、授業科目の変更 (25)	
	環境とバイオテクノロジー	1前	山口大学	2								兼1		
	人間とバイオテクノロジー	1後	山口大学	2								兼1		
	自然科学1	1後	山口大学	1			4	3				オムニバス		
	自然科学2	1後	山口大学	1			4	3				オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
	科学技術と社会	1前	山口大学	1								兼1		
	環境と人間	1前	山口大学	1			1					兼1		
	食と生命	1前	山口大学	1			2	1			1		オムニバス	
	自然学校へ行こう!													教育効果の充実のため、授業科目を変更 (27)
	地震と火山	1前	鹿児島大学	2								兼1		
	口と顔の科学	1後	鹿児島大学	2								兼15	オムニバス	
	教養微積分学	1前	鹿児島大学	2								兼1	教育効果の充実のため、授業科目及び配当年次を変更 (27)	
	化学	1前	鹿児島大学	2								兼1		
	生物とリズム	1前	鹿児島大学	2								兼1		
	遺伝のしくみ	1前												
	比較行動学	1後												
	生活の中の物理	1前	鹿児島大学	2					4	10			兼1	担当教員が退職したため、授業科目及び配当年次を変更(26)
									2	12				
	動物の病気	1前	鹿児島大学	2					3	11			オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (26)
	生命科学	1後	鹿児島大学	2					4	10			兼10	
	植物学入門	1後	鹿児島大学	2									兼1	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (25)
地域環境論														
地域環境エネルギー論	1前	鹿児島大学	2									兼3	オムニバス	教育効果の充実のため、授業科目の名称を変更 (26)
森林科学	1後	鹿児島大学	2									兼1		
宇宙科学	1前	鹿児島大学	2									兼2	担当の准教授が教授へ昇任したため(24)	
鹿児島探訪-循環型社会と世界遺産-	1後											兼1		
暮らしの中のバイオ	1前	鹿児島大学	2									兼10	オムニバス	教育効果の充実のため、授業科目及び配当年次を変更 (27)
19 小計(26科目)				0	33	0	15	17	14	19	2	41	50	
				0	62	0	12	14	12	12	3	67	67	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
共通教育科目	一般教養教育科目(総合教養系)	知の広場—人と学問—	1前・後	山口大学	2								兼1	山口大学における全学共通教育改革に伴う、授業科目の変更 (25)		
		キャリアデザイン	1後	山口大学	2								兼1			
		国際交流論	1前	山口大学	2								兼1			
		ベンチャービジネス論	1前	山口大学	2								兼1			
		ボランティアと自主活動	1後	山口大学	2								兼1			
		山口と世界	1後	山口大学	1								兼1			
		知の広場	1後	山口大学	1								兼1			
		倫理学入門											兼1			
		職業人と実践倫理	1前	鹿児島大学	2								兼9		オムニバス	担当教員が退職したため、授業科目及び担当教員を変更(26)
		キャリアデザイン	1後	鹿児島大学	2								兼1			
		手話入門	1後										兼1			
		ボランティア論	1前・後	鹿児島大学	2								兼2		教育効果の充実のため、授業科目を変更 (27)	
			1前												担当教員の変更のため、配当年次を変更 (26)	
		グローバル社会を生きる	1後	鹿児島大学	2								兼1		教育効果の充実のため、配当年次を変更 (24)	
国際異文化交流 I	1前	鹿児島大学	2								兼1					
7 小計(10科目)	—	—	—	20	10	0	0	0	0	0	0	6 兼15				
共通教育科目	体育・健康科目	運動健康科学	1後	山口大学	1								兼1	山口大学における全学共通教育改革に伴う、授業科目の変更 (25)		
		社会と医療	1後	山口大学	1								兼1			
			2前												教育効果の充実のため、配当年次を変更 (27)	
			2前・後													
		スポーツ運動実習	1前・後	山口大学	1	*							兼1		*各大学で開講される2科目を履修	教育効果の充実のため、配当年次を変更 (25)
		体育・健康科学理論B	1前	鹿児島大学	1								兼1			
体育・健康科学実習 I	1前	鹿児島大学	1								兼1					
小計(4科目)	—	—	—	4	0	0	0	0	0	0	0	兼4				
初期教育科目	生命倫理学	1前	山口大学/ 鹿児島大学	1									兼1	集中		
	コミュニケーション論	1前	山口大学/ 鹿児島大学	1									兼1	集中		
	情報セキュリティ・モラル	1前	山口大学	1									兼1	鹿大メディア		
	情報リテラシー演習	1前	山口大学/ 鹿児島大学	1			1						兼1	※演習		
	小計(4科目)	—	—	—	4	0	0	1	0	0	0	0	兼4			
外国語科目	英語 I	1通	山口大学/ 鹿児島大学	4									兼5			
	英語 II	2通	山口大学/ 鹿児島大学	4									兼3			
	小計(2科目)	—	—	—	8	0	0	0	0	0	0	0	兼8			
基礎教育科目	基礎生物学	1前	山口大学	2			1						兼1	鹿大メディア		
	基礎化学	1前	山口大学	2									兼1	鹿大メディア		
				1												
	分子生物学	1後	鹿児島大学	2			2	1					兼1	開講科目を変更するため、単位数を変更 (27)		
				1									兼1	開講科目の変更による授業科目の新設 (27)		
	畜産科学	2前	山口大学	1				1					兼1	開講科目の変更による授業科目の新設 (27)		
				1				1	3							
	生物統計学	1後	鹿児島大学	2					4				兼1	開講科目を変更するため、単位数を変更 (27)		
			2									兼1	担当の准教授が教授へ昇任したため (25)			
			1									兼1	開講科目の変更による授業科目の新設 (27)			
作物・草地学	2前	山口大学	1				1					兼1	開講科目の変更による授業科目の新設 (27)			
			1				6	7								
生物学実験	1後	山口大学/ 鹿児島大学	2				7	8		1		兼1	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (25)			
7 小計(6科目)	—	—	—	10	0	0	9	12	14	0	1	0	兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
齊一教育科目(導入科目)	獣医学概論A	1前	山口大学	1			1	4	2				兼5 兼4	集中 オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)
	獣医学概論B	1前	鹿児島大学	1			3	2					兼2	集中 オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更(26)
	獣医キャリア形成論	3後	山口大学/ 鹿児島大学	2			2	1					兼26	オムニバス	担当教員が退職したため、担当教員を変更(26)
	獣医倫理学	5前	山口大学/ 鹿児島大学	1			1						兼1	集中	
	獣医法規	5後	鹿児島大学	2									兼2	集中 山大メディア オムニバス	
	小計(5科目)	—	—	—	7	0	0	9 8 7	3 4	0	0	0		35 兼34	
専門教育科目	獣医解剖学A	2前	鹿児島大学	1			1							山大メディア	
	獣医解剖学B	2前	山口大学	1			1							鹿大メディア	
	獣医解剖学C	2後	鹿児島大学	1			1							山大メディア	
	獣医解剖学D	2後	山口大学	1			1							鹿大メディア	
	獣医組織学A	2前	山口大学	1					1					鹿大メディア	
	獣医組織学B	2前	鹿児島大学	1			1							山大メディア	
	獣医組織学C	2後	山口大学	1					1					鹿大メディア	
	獣医組織学D	2後	鹿児島大学	1			1							山大メディア	
	獣医生理学A	2前	山口大学/ 鹿児島大学	2			2	4	1					鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更(27) 教育効果の充実のため、開設大学及び授業実施方法を変更(26)
	獣医生理学B	2後	山口大学/ 鹿児島大学	2			2	4	2					山大メディア オムニバス	担当の准教授が辞任したため後任を公募中(26) 開設大学の変更により、担当教員が教授1名、准教授1名増(26) 教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)
	生化学I	2前	山口大学	2			1							鹿大メディア	
	生化学II	2後	鹿児島大学	2			1	1						山大メディア オムニバス	
	動物遺伝学	2前	山口大学	2										兼1 鹿大メディア	開講科目の変更による配当年次の変更(27)
	動物行動学	2後	鹿児島大学	2			1	1						山大メディア オムニバス	
	獣医発生学	3前	山口大学	2					1					鹿大メディア	
獣医薬理学A	3前	山口大学	1			1	1						鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更し、オムニバスに変更(26)	
獣医薬理学B	3前	鹿児島大学/ 山口大学	1			1	1						鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、開設大学及び担当教員を変更(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
専門教育科目	齊一教育科目(基礎獣医系科目)	獣医薬理学C	3後	山口大学 鹿児島大学	1			1	1					鹿大メディア 山夫メディア オムニバス	教育効果の充実のため、開設大学を変更(26)	
		獣医薬理学D	3後	鹿児島大学	1			1	1				兼1	山大メディア オムニバス		
		免疫学 I	2後	鹿児島大学	1			1	1					山大メディア	教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)	
		免疫学 II	2後	山口大学 山口大学	1			+	+					鹿大メディア 鹿大メディア	教育効果の充実のため、担当教員を変更(27) 教育効果の充実のため、担当教員を変更(26)	
		実験動物学A	3前	鹿児島大学	1				+				兼2	山夫メディア オムニバス	教育効果の充実のため、開設大学を変更し、担当教員を変更及び授業実施方法を変更(27) 教育効果の充実のため、担当教員を変更(26)	
		実験動物学B	3前	山口大学	1			1					兼4	鹿大メディア	専任教員配置により担当教員を変更(26)	
		獣医解剖学実習A	2前	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	+		1					教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)
		獣医解剖学実習B	2後	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	+		1					教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)
		獣医組織学実習A	2前	山口大学	1			2	+		1				一部メディア 両大オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)
		獣医組織学実習B	2後	鹿児島大学	1			2	+		1				一部メディア 両大オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)
		獣医生理学実習	2後	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	2			1			一部メディア 両大オムニバス	担当の准教授が辞任したため後任を公募中(26)
		生化学実習	2後	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	1							
		獣医薬理学実習	3後	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	2			1			一部メディア 両大オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更(27)
		実験動物学実習	3前	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	+					兼4	鹿大オムニバス	専任教員(教授)配置により担当教員を変更(26)
		小計(31科目)	—			38	0	0	10 9	9 10	0	1	0	兼5 兼7		
		齊一教育科目(応用獣医系科目)		獣医微生物学 I	2後	山口大学/ 鹿児島大学	2			2	2		+			
獣医微生物学 II A	3前			山口大学/ 鹿児島大学	2			2	2		+				担当の准教授が辞任したため後任を公募中(25) 教育効果の充実のため、担当教員を変更(27) 専任教員(助教)配置により担当教員を変更(26)	
獣医微生物学 II B	3後			山口大学/ 鹿児島大学	2			2	1		+				教育効果の充実のため、担当教員を変更(27)	
獣医病理学A	3前			山口大学	2			1						鹿大メディア		
獣医病理学B	3前			鹿児島大学	2			1						山大メディア		
獣医病理学C	3後			鹿児島大学	2				1					山大メディア		
獣医病理学D	3後			山口大学	2			1						鹿大メディア		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目 (応用獣医系科目)	家禽疾病学	5前	鹿児島大学	2			1						山大集中		
	魚病学	4前	鹿児島大学	2									兼1 山大メディア		
	毒性学A	4前	山口大学	1			1						鹿大メディア		
	毒性学B	4前	鹿児島大学	1			1	1					兼2 山大メディア オムニバス		
				山口大学/ 鹿児島大学			2	1							
	動物衛生学	4前	山口大学	2			4						鹿大メディア	教育効果の充実のため、開設大学を変更し、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)	
	動物感染症学A	4後	鹿児島大学	2			4	1					山大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
	動物感染症学B	5前	山口大学	2				1					鹿大メディア		
	寄生虫学Ⅰ	3前	山口大学/ 鹿児島大学	2			1	1							
	寄生虫学Ⅱ	3後	山口大学/ 鹿児島大学	2				1	1						
							2								
	獣医公衆衛生学	4前	山口大学/ 鹿児島大学	1			4	4						教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
	食品衛生学	4後	山口大学/ 鹿児島大学	2			2	1					兼1	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
				鹿児島大学	1								兼2 山大メディア		
	環境衛生学	4前	山口大学/ 鹿児島大学	2			4	4						開講科目の変更による単位数の見直しと教育効果の充実のため、開設大学を変更し担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)	
								1							
	人獣共通感染症学Ⅰ	4前	山口大学	1			1	2					鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
	人獣共通感染症学Ⅱ	4前	鹿児島大学 山口大学	1			1						山大メディア 鹿大メディア		
	獣医疫学	4後	鹿児島大学	1			1						山大メディア	教育効果の充実のため、開設大学を変更及び授業実施方法を変更 (27)	
	食品科学	4前	山口大学	1									兼1 鹿大メディア	開講科目の変更による授業科目の新設 (27)	
								2							
	獣医微生物学実習A	3前	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	3		1				専任教員(助教)配置により担当教員を変更(26)	
								2			1				
	獣医微生物学実習B	3後	山口大学/ 鹿児島大学	1			1	3						教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
	獣医病理学実習Ⅰ	3後	山口大学/ 鹿児島大学	1			1	1		1			山大一部メディア 山大オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
	獣医病理学実習Ⅱ	4前	山口大学	1			1			1			鹿大メディア	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)	
								2							
寄生虫学実習	3後	山口大学/ 鹿児島大学	1			1	4						教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)		
獣医公衆衛生学実習Ⅰ	4後	山口大学/ 鹿児島大学	1			3	2						教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)		
獣医公衆衛生学実習Ⅱ	5前	山口大学/ 鹿児島大学	1				2					兼1 鹿大オムニバス			
毒性学実習	4前	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	2		1			一部メディア 両大オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)		
			山口大学/ 鹿児島大学				1								
動物衛生学実習	4前	山口大学	1			1						鹿大集中	教育効果の充実のため、開設大学を変更し担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)		
動物感染症総合実習	5前	山口大学	1			2	2					兼1 集中 オムニバス			
33 小計(32科目)	—	—	—	48	0	0	11	9 19	0	1	0	8 兼5			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
齊一教育科目 (臨床獣医系科目)	獣医臨床栄養学	2前	山口大学	1			2	1				鹿大メディア	
	臨床獣医学総論	3後	鹿児島大学	1			4	1				山大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)
	獣医放射線学	3後	山口大学	1			1		1			鹿大メディア オムニバス	
	獣医臨床病理学Ⅰ	4前	鹿児島大学	1			1					山大メディア	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医臨床病理学Ⅱ	4前	山口大学	1			1					鹿大メディア	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医麻酔学	4前	山口大学/ 鹿児島大学	1			1	2		1		オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)
	獣医手術学	4前	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	3				オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)
	獣医画像診断学Ⅰ	4前	鹿児島大学	1			4	4				一部メディア 両大学オムニバス 山夫メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医画像診断学Ⅱ	4前	山口大学	1			2	2		1		一部メディア 両大学オムニバス 鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医繁殖学	4後	山口大学/ 鹿児島大学	2			2	1				鹿大オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更 (27)
	獣医皮膚病学	4後	山口大学	1			4				4	一部メディア 両大学オムニバス 鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医消化器病学A	4後	鹿児島大学	1			1	3		1		山夫メディア	教育効果の充実のため、開設大学を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医消化器病学B	4後	山口大学	1			2	2		2		一部メディア 両大学オムニバス 鹿大メディア オムニバス	教育効果の充実のため、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医腎泌尿器病学	4後	鹿児島大学	1			1	1				一部メディア 両大オムニバス	
	獣医内分泌・代謝病学	4後	鹿児島大学	1			2	1			1	鹿大メディア オムニバス 山夫メディア	教育効果の充実のため、開設大学を変更し、担当教員を変更及び授業実施方法を変更 (27)
	獣医臨床感染症学	4後	鹿児島大学	4			4				4	一部メディア 両大オムニバス	教育効果の充実により他の授業科目に合併するため廃止 (27)
	獣医呼吸器・循環器病学	4前	鹿児島大学	2				1				兼1 山大メディア オムニバス	
	獣医神経・感覚器病学	5前	山口大学	2			1	2				鹿大メディア オムニバス	
	臨床動物行動学	5前	鹿児島大学	1								兼1 集中	
	獣医血液病学	5前	山口大学	1			1				1	鹿大メディア オムニバス	
	獣医運動器病学	5前	鹿児島大学	1				2				一部メディア 両大オムニバス	
	獣医臨床腫瘍学	5前	山口大学	1			1	2				一部メディア 両大オムニバス	
	野生動物医学	5前	鹿児島大学	1				1				兼1 山大メディア オムニバス	
	牛診療学Ⅰ	4後	鹿児島大学	1				1				山大メディア	
	牛診療学Ⅱ	5前	鹿児島大学	1				1				山大メディア	
	牛診療学Ⅲ	5前	山口大学/ 鹿児島大学	1			2	1				鹿大オムニバス	
	馬診療学	5前	鹿児島大学	1			1					山大メディア	
	豚診療学	5前	鹿児島大学	1			1					山大メディア	
	獣医予防管理学	4後	山口大学	2				1				鹿大メディア	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
齊一教育科目 (臨床獣医系科目)	獣医臨床基礎実習	4後	鹿児島大学				6	3					集中	配当年次の変更と教育効果の充実のため、開設大学を変更し、担当教員を変更及び及び授業実施方法を変更(27)	
		4併	山口大学／鹿児島大学	1			9	6		2			オムニバス		
	伴侶動物診断治療学実習A	4後	山口大学／鹿児島大学	1			6	5		4			オムニバス		
	伴侶動物診断治療学実習B	5前	山口大学／鹿児島大学	1			4	6					一部メディア 両大オムニバス		
	伴侶動物麻酔・手術学実習Ⅰ	4後	山口大学／鹿児島大学	1			1	4		2			山大オムニバス		
	伴侶動物麻酔・手術学実習Ⅱ	5前	山口大学／鹿児島大学	1			2	3					山大オムニバス		
	産業動物診断治療学実習Ⅰ	4後	山口大学／鹿児島大学	1			2	3			1		一部メディア 両大オムニバス		
	産業動物診断治療学実習Ⅱ	5前	鹿児島大学	1			2	1					集中 オムニバス		
	獣医繁殖学実習	4後	山口大学／鹿児島大学	1			1	4					山大一部メディア 山大オムニバス		
	伴侶動物総合臨床実習	5後	山口大学／鹿児島大学	3			2	8		8	2		集中		
	産業動物総合臨床実習	5後	山口大学／鹿児島大学	3			4	3			1		兼5 集中		
	38 小計(39科目)	—		46 44	0	0	12	12	0	3	0		兼8		
	専修教育科目	専攻演習	4通	山口大学／鹿児島大学	2			28	26		5				開講科目の変更による単位数の見直しと配当年次の変更(27)
			4～5通	山口大学／鹿児島大学	4										
卒業論文		5～6通	山口大学／鹿児島大学	6			28	26		1					
動物生命科学特別実験		6前	山口大学／鹿児島大学	2			8	7		1					
病態制御学特別実験		6前	山口大学／鹿児島大学	2			9	8		1					
伴侶動物臨床獣医学特別実験		6前	山口大学／鹿児島大学	2			7	8		2					
産業動物臨床獣医学特別実験		6前	山口大学／鹿児島大学	2			5	3		1					
動物生命科学特別講義A		6前	山口大学	1			4	4					鹿大メディア オムニバス		
動物生命科学特別講義B		6前	鹿児島大学	1			4	3		1			兼1 山大メディア オムニバス		
病態制御学特別講義A		6前	山口大学	1			5	3					鹿大メディア オムニバス		
病態制御学特別講義B		6前	鹿児島大学	1			3	5					山大メディア オムニバス		
伴侶動物臨床獣医学特別講義A		6後	山口大学	1			4	3		1			鹿大メディア オムニバス		
伴侶動物臨床獣医学特別講義B		6後	鹿児島大学	1			3	4					山大メディア オムニバス		
産業動物臨床獣医学特別講義A		6後	山口大学	1			2	1					鹿大メディア オムニバス		
産業動物臨床獣医学特別講義B	6後	鹿児島大学	1			3	2					兼3 山大メディア オムニバス			
小計(14科目)	—		8 49	16	0	28	26	0	5	0		兼4			
自由科目	獣医学特別研修	1～6	山口大学／鹿児島大学			1							集中	教育効果の充実のため、授業科目を新設(27)	
	共通教育科目(指定科目以外) 他学部専門教育科目 他大学等单位互換科目														
	1 小計(9科目)	—		0	0	1 9	0	0	0	0	0				
	189 186 合計(299科目)	—		175 173	97 144	1 9	31 29 29 28	29 23 25 26	0	5	0	131 138 149 兼149			

- (注) ・ 設置計画書様式第2号(その2の2)又は「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、記入してください。

(2) 授業科目数

大学名	届出時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
山口大学	科目 122	科目 44	科目	科目 166	科目 126 [4]	科目 28 [△16]	科目 1 [1]	科目 155 [△11]	
鹿児島大学	科目 122	科目 44	科目	科目 166	科目 124 [2]	科目 44 []	科目 1 [1]	科目 169 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
山口大学	1	該当なし					
	2						
	3						
鹿児島大学	1	該当なし					
	2						
	3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
山口大学	1	獣医臨床感染症学	1	4後	専門	必修	EAEVE認証取得に向け参加型臨床実習の強化のため。代替措置あり。
	2						
	3						
鹿児島大学	1	『源氏物語』を読む	2	1後	一般	選択	担当教員が退職したため。代替措置あり。
	2	教育哲学特講	2	2前	一般	選択	授業内容の充実を図るために、他の授業科目に変更したため。代替措置有り。
	3	東アジア社会史	2	1前	一般	選択	授業内容の充実を図るために、他の授業科目に変更したため。代替措置有り。
	4	地震と火山	2	1前	一般	選択	授業内容の充実を図るために、他の授業科目に変更したため。代替措置有り。
	5	比較行動学	2	1後	一般	選択	授業内容の充実を図るために、他の授業科目に変更したため。代替措置有り。
	6	暮らしの中のバイオ	2	1前	一般	選択	授業内容の充実を図るために、他の授業科目に変更したため。代替措置有り。
	7	ボランティア論	2	1前・後	一般	選択	授業内容の充実を図るために、他の授業科目に変更したため。代替措置有り。
	8	獣医臨床感染症学	1	4後	専門	必修	EAEVE認証取得に向け参加型臨床実習の強化のため。代替措置あり。

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>山口大学： 「大学の所見」 該当の科目は、平成24年度入学生について今年度開講予定であり、影響は少ないと思われる。 「学生への周知方法」 在学生には、早急に説明会を開催する予定である。</p> <p>鹿児島大学： 「大学の所見」 共通教育について、平成24年度入学生は全員が所定の単位を取得しており、変更後の共通教育科目（一般教養教育科目）を履修する予定は無く、影響は無い。平成25・26年度入学生は一部の学生が所定の単位を取り終えていないが、当該学生の成績を確認すると、履修すべき科目は数科目であり、影響は無いと思われる。 専門科目については今年度開講予定であり、影響は少ないと思われる。 「学生への周知方法」 在学生には平成27年3月から掲示により周知した。平成27年度入学生には「履修の手引き」（冊子）により案内すると共に、入学時のオリエンテーションで履修すべき科目を周知した。</p>
--

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(山口大学)

未開講科目と廃止科目の計	1	=	0.60%
設置時の計画の授業科目数の計	166		

(鹿児島大学)

未開講科目と廃止科目の計	8	=	4.81%
設置時の計画の授業科目数の計	166		

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

(〇〇大学)

(1)	
校	
地	
址	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
図	
庫	
(6)	
(7)	
(8)	
経	
種	
の	
維	
持	
の	

事前伺いのため該当なし

4 既設大学等の状況

大学の名称	山口大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部								山口県山口市吉田1677番地1	
人文社会学科	4	95	-	380	学士(文学)	1.05	平成5年度		
言語文化学科	4	90	-	360	学士(文学)	1.03	平成5年度		
教育学部								山口県山口市吉田1677番地1	
学校教育教員養成課程	4	180	-	570	学士(教育学)	1.03	平成10年度		
実践臨床教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
情報科学教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
健康科学教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
総合文化教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成元年度		平成27年度より学生募集停止
経済学部						1.02		山口県山口市吉田1677番地1	
経済学科	4	130	-	400	学士(経済学)	-	昭和24年度		
経営学科	4	165	-	555	学士(経済学)	-	昭和24年度		
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	昭和52年度		平成27年度より学生募集停止
経済法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	昭和55年度		平成27年度より学生募集停止
観光政策学科	4	50	-	140	学士(経済学)	-	平成17年度		
商業教員養成課程	4	-	-	-	学士(経済学)	-	昭和29年度		平成27年度より学生募集停止
理学部								山口県山口市吉田1677番地1	
数理科学科	4	50	-	200	学士(理学)	1.04	平成7年度		
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士(理学)	1.02	平成18年度		
生物・化学科	4	80	-	320	学士(理学)	1.02	平成18年度		
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士(理学)	1.07	平成18年度		
医学部								山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
医学科	6	107	2年次 10	689	学士(医学)	1	昭和39年度		
保健学科	4	120	3年次 15	510	学士(看護学、保健学)	1.02	平成12年度		
工学部								山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
機械工学科	4	90	3年次 5	370	学士(工学)	1.04	平成2年度		
社会建設工学科	4	80	-	320	学士(工学)	1	平成2年度		
応用化学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.02	平成19年度		
電気電子工学科	4	80	3年次 5	330	学士(工学)	1.05	平成2年度		
知能情報工学科	4	80	3年次 10	340	学士(工学)	1.03	平成19年度		
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.04	平成8年度		
循環環境工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.05	平成19年度		
農学部								山口県山口市吉田1677番地1	
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士(農学)	1.02	平成13年度		
生物機能科学科	4	50	-	200	学士(農学)	1.02	平成13年度		
獣医学科	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	昭和24年度		平成24年度より学生募集停止
共同獣医学部								山口県山口市吉田1677番地1	
獣医学科	6	30	-	120	学士(獣医学)	1	平成24年度		
国際総合科学部								山口県山口市吉田1677番地1	
国際総合科学科	4	100	-	100	学士(獣医学)	1.04	平成27年度		
大学の名称	鹿児島大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
法文学部								鹿児島市郡元1丁目21-30	※法文学部編入学定員は学部全体の定員で各学科収容定員の外数
法政策学科	4	95	-	380	学士(法学)	1.07	平成9年度		
経済情報学科	4	145	-	580	学士(経済学)	1.01	平成9年度		
人文学科	4	155	3年次 10	620	学士(文学)	1.02	昭和54年度		
				20					

教育学部									鹿児島市郡元1丁目 20-6	
学校教育教員養成課程	4	225		900	学士(教育学)	1.02	平成9年度			
特別支援教育教員養成課程	4	15		60	学士(教育学)	1.00	昭和49年度			平成19年度に養護学校教員 養成課程から名称変更
生涯教育総合課程	4	35		140	学士(教育学)	1.03	平成9年度			
理学部									鹿児島市郡元1丁目 21-35	
数理情報科学科	4	40		160	学士(理学)	1.05	平成9年度			
物理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.04	平成9年度			
生命化学科	4	50		200	学士(理学)	1.02	平成9年度			
地球環境科学科	4	50		200	学士(理学)	1.06	平成9年度			
医学部			2年次						鹿児島市桜ヶ丘8丁 目35-1	※医学部編入学定 員は各学科収容定 員の内数
医学科	6	107	10	690	学士(医学)	1.00	昭和30年度			
保健学科			3年次				平成11年度			
看護学専攻	4	80	10	340	学士(看護学)	1.00				
理学療法学専攻	4	20	5	90	学士(保健学)	1.00				
作業療法学専攻	4	20	5	90	学士(保健学)	1.00				
歯学部									鹿児島市桜ヶ丘8丁 目35-1	
歯学科	6	53		320	学士(歯学)	1.00	昭和52年度			
工学部									鹿児島市郡元1丁目 21-40	※工学部編入学定 員は学部全体の定 員で外数
機械工学科	4	94		376	学士(工学)	1.02	昭和30年度			
電気電子工学科	4	78		312	学士(工学)	1.05	平成4年度			
建築学科	4	55		220	学士(工学)	1.15	昭和30年度			
環境化学プロセス工学科	4	35		140	学士(工学)	1.09	平成21年度			
海洋土木工学科	4	48		192	学士(工学)	1.00	平成4年度			
情報生体システム工学科	4	80		320	学士(工学)	1.10	平成21年度			
化学生命工学科	4	50		200	学士(工学)	1.08	平成21年度			
生体工学科	4	-		-	学士(工学)	-	平成9年度			平成21年度から学生募集停止
			3年次 20	40						
農学部									鹿児島市郡元1丁目 21-24	
生物生産学科	4	80		320	学士(農学)	1.06	平成2年度			
生物資源化学科	4	60		240	学士(農学)	1.08	平成2年度			
生物環境学科	4	65		260	学士(農学)	1.00	平成2年度			
獣医学科	6	-		-	学士(獣医学)	-	昭和24年度			平成24年度から学生募集停止
水産学部									鹿児島市下荒田4丁 目50-20	
水産学科	4	140		560	学士(水産学)	1.03	昭和50年度			
水産教員養成課程	4	-		-	学士(水産学)	-	昭和29年度			平成27年度から学生募集停止
共同獣医学部									鹿児島市郡元1丁目 21-24	
獣医学科	6	30		120	学士(獣医学)	1.07	平成24年度			

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<〇〇研究科 〇〇専攻>

(1) 担当教員表

(〇〇大学)

専 兼 兼 の	設 置 時 の 計 画	変 更 状 況
	<h3>事前伺いのため該当なし</h3>	

(△△大学)

…… [上記の様式と同様にして記載。]

(注) ・設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る研究科に所属しない教員であって、全学共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、
<〇〇研究科 〇〇専攻>を「共通」とし、表を分けて作成してください。

・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。

・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。

・年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢を記入してください。

・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

	設置時の計画					変更状況					年齢構成		年齢構成(前年度の状況)	
	教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
山口大学	14 (14)	13 (13)	()	5 (5)	32 (32)	14 []	13 []		13 [8]	40 [8]	65 歳	0 名	65 歳	0 名
鹿児島大学	16 (16)	15 (15)	()	2 (2)	33 (33)	16 []	14 [1]		3 [1]	33 []	65 歳	0 名	65 歳	0 名

	設置時の計画	変更状況	年齢構成	年齢構成(前年度の状況)
<div style="border: 2px solid black; padding: 20px; width: 100%; height: 100%;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">該当なし</p> </div>				

- (注) ・ 様式は、学部・学科の場合は上段、研究科の場合は下段を使用してください。
- ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 - ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 - ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - ・ 「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「-」を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

氏名	職名	専任教員辞任等	辞任（就任辞退を含む）等の理由
事前伺いのため該当なし			

- (注) ・ 専任教員辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

事前伺いのため該当なし	
-------------	--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

		留意事項等に対する履行状況等	
		<h1>事前伺いのため該当なし</h1>	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<△△研究科 △△専攻>

(1) 設置計画変更事項等

(○○大学)

記 ① ②	事前伺いのため該当なし
-------------	--------------------

(△△大学)

…… [上記の様式と同様にして記載。]

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 構成大学毎に記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

(○○大学)

記 ① ② ③	事前伺いのため該当なし
------------------	--------------------

(△△大学)

…… [上記の様式と同様にして記載。]

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付してください。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載してください。(記入例参照)
- ・ 構成大学毎に記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項
(〇〇大学)

<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <h2 style="text-align: center;">事前伺いのため該当なし</h2>

(△△大学)

…… [上記の様式と同様にして記載。]

- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 構成大学毎に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項
(山口大学)

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)
b 公表予定時期	(平成27年 9月 1日)

(鹿児島大学)

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)
b 公表予定時期	(平成27年 9月 1日)